

保護者等向け

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	<input type="radio"/>				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	<input type="radio"/>				
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境 ⁱ になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、療育内容に適した配慮がなされているか	<input type="radio"/>				
	④	生活空間は、清楚で、心地よく過ごせる環境 ^j になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>				
保護者への説明等		子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ⁱⁱ が作成されているか	<input type="radio"/>				
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>				
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>				
	⑧	活動プログラム ⁱⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	<input type="radio"/>				
	⑨	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	<input type="radio"/>				
保護者への説明等	⑩	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	<input type="radio"/>				
	⑪	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング ^{iv} 等）が行われているか	<input type="radio"/>				
	⑫	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	<input type="radio"/>				
	⑬	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	<input type="radio"/>				
	⑭	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	<input type="radio"/>				

	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	<input type="radio"/>				
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	<input type="radio"/>				
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	<input type="radio"/>				
	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	<input type="radio"/>				
非常時等の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	<input type="radio"/>				
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	<input type="radio"/>				
満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	<input type="radio"/>				
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	<input type="radio"/>				

(注釈)

- i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。
子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....
(保護者等の皆様へ)

- この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			運動・静かな活動、クールダウンのスペースを分けて使用している
	② 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			今年度は児童2名に対して、2~3名の職員で対応している
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、療育内容に適した配慮がなされているか	<input type="radio"/>			おもちゃスペースには視覚支援でおもちゃの写真を貼り分かりやすくしている
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>			窓を開け換気や消毒を毎日行っている
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			今年度作成済
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			評価表は毎年3月にHP掲載している。保護者様のご意向は面談時に確認している
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページなどで公開しているか	<input type="radio"/>			評価表は毎年3月にHP掲載している
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		現在、外部評価は依頼していない
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			全体で内部研修の開催や、個人での外部研修に参加している
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			児童発達責任者が、面談でアセスメントを行い、作成している
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>			職員間で共有し、伝え合って努力している
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>			行われている。

	⑯ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		担当職員がいて、療育プログラムを作成している
	⑰ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		成長発達に応じて工夫している。運動・アナログゲーム・工作中心に行っている
	⑱ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	⑲ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		朝礼で利用児童についての話し合いを行っている
	⑳ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		終礼で活動中の気づいたことなど報告し合い、情報の共有を行っている
	㉑ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		個人活動記録、ヒヤリハットの記入を行っている
	㉒ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		6ヶ月に一度見直している
関係機関や保護者との連携	㉓ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>		児童発達責任者が参加している
	㉔ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		
	㉕ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			該当なし
	㉖ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			該当なし
	㉗ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		引き渡し時に情報共有を行っている
保護者との連携	㉘ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		<input type="radio"/>	
	㉙ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>		
	㉚ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>	
	㉛ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		<input type="radio"/>	できる限り参加している
	㉜ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>		HUGで保護者と連絡を取り日々の様子をお伝えしている

	③① 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	<input type="radio"/>	○	今後行う予定
	③② 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>		契約時に丁寧な説明を心がけている
	③③ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	<input type="radio"/>		
保護者への説明責任等	③④ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>		相談があった場合は、適切に支援を行うように心がけている
	③⑤ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		<input type="radio"/>	今年度開催予定
	③⑥ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>		相談や申し入れがあった場合は、管理者へ報告し、対応している
	③⑦ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>		通信の発行と、ブログで発信している
	③⑧ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>		個人ファイルの持ち出し禁止。鍵のかかるキャビネットで保管している。
	③⑨ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>		
	④① 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	<input type="radio"/>		マニュアルは教室に常設している。児発では、避難訓練を行っていない
非常時等の対応	④② 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>		今年度は、放デイの時間に行った
	④③ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	<input type="radio"/>		保護者様より、聞き取りしている
	④④ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>		保護者からの聞き取りとなっている
	④⑤ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>		常に共有できる状態になっている
	④⑥ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>		教室ミーティングで行っている
	④⑦ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	<input type="radio"/>		やむを得ない場合は、支援計画に記載し、その都度保護者へ報告することになっている

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしてください

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入する